

領収書等添付様式

会派・議員名 古沢利之

支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名	<input checked="" type="checkbox"/> 領収日	<input checked="" type="checkbox"/> ただし書き		

①

領 収 証 No. _____

古沢利之様 2025年<月>30日

★ 1,800円

但 会費(25年<月>~9月分)として

上記正に領収いたしました

内 訳 _____

税抜金額 _____

消費税額等(%) _____

富山県小矢部市田川2502
山崎 勇方気付
富山県自治体問題研究所
〒932-0021 TEL (0766) 67-3668
事務局長 山崎 勇



②

領 収 証 No. _____

古沢利之様 2025年10月13日

★ 600円

但 会費(25年10-11月分)として

上記正に領収いたしました

内 訳 _____

税抜金額 _____

消費税額等(%) _____

富山県小矢部市田川2502
山崎 勇方気付
富山県自治体問題研究所
〒932-0021 TEL (0766) 67-3668
事務局長 山崎 勇



※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

富山県自治体問題研究所

932-0021 富山県小矢部市田川 2502 山崎 勇方気付

TEL 0766-67-3668 FAX 0766-67-3567 Eメール: isamu.ya0928@gmail.com

富山県自治体問題研究所

2025年度 定期総会 議案書

第1号議案	2024年度活動報告	3ページ
第2号議案	2024年度決算報告	4ページ
新年度の役員紹介		6ページ
第3号議案	2025年度活動方針案	6ページ
第4号議案	2025年度予算案	7ページ

2025年6月28日

はじめに

戦後 80 年の今、世界的に自国主義と極右潮流が拡大し、国連憲章・国際法に反する事態が横行して、日々多くの命が理不尽に奪われ、人権が脅かされて居ます。

日本政府は無条件の米国追随を強めて、平和の実現に向けた対応に背を向けるとともに、軍事費の倍増、憲法違反の敵基地攻撃能力保有など、戦争するための国づくりに暴走しています。

この暴走は、憲法の平和主義を支える「地方自治」を否定し「中央集権化」を推し進め、基本的人権と国民生活を脅かすものにほかなりません。

地方自治法の改悪が強行され、デジタル行財政改革など、矢継ぎ早に地方自治と市民生活を脅かす方策が打ち出される中で、自治体問題研究所の果たすべき役割の重要性が増しています。(自治体問題研究所 2025 年度定期総会議案書より)

富山県内では、今年度 5 市 3 町の議会議員選挙が執行されます。4 月に執行された富山市と砺波市をはじめ、10 月に任期満了を迎える上市町と入善町、11 月には高岡市と射水市そして滑川市、来年 1 月には立山町の議会がそれぞれ任期満了を迎えます。注目すべきは議員定数削減の動きです。実に 8 議会の半数にあたる 4 議会（砺波市、入善町、高岡市、立山町）で、それぞれ 2 名削減が決定しています。人口減少、なり手不足などを主な理由にして議員定数を削減する動きをどう考えるか、大いに議論しましょう。

富山県内でも一人暮らし高齢者が増えています。地域福祉における「公」の役割発揮が望まれています。自治体職員数の削減が続く中で現状は厳しく、介護や福祉に携わる関係者の必死の努力で何とか支えられているのが実態です。国は「地域共生社会」の実現を目指していますが、それを「公」の役割縮小の隠れ蓑にさせてはなりません。様変わりしている地域の実態をつかみ、今何が求められているのか、考えましょう。

富山県は、全国一生活保護受給率が低いことで知られています。直近の集計でも、最も高い沖縄県に比べると 9 分の 1 程度です。この状況は、長く続いています。県民性によるとの指摘もありますが、日々の生活に困難を抱えた人が生活保護を受けて健康で文化的な最低限度の生活を享受できるようになることは、知事が掲げるウェルビーイング富山の実現に向けても大事なポイントではないでしょうか。

I 2024 年度活動報告

1 研究活動

(1) 学びの場を提供しました

① 「公開学習会」を開催しました

11月16日富山市内で、毎年秋恒例の「公開学習会」を開催しました。

今回は全国保険医団体連合会事務局長の名嘉圭太さんを招き、『「マイナ保険証」で困惑する患者・医療機関～今から私たちにできることは？～』と題して講演していただきました。20名の参加があり、そのうち10名が一般県民の方々に公開した甲斐がありました。会場はほぼ満席の盛況で、第一線で活躍中の講師のお話真剣に耳を傾けておられました。

今回も日本科学者会議富山支部と自治労連富山県事務所に共催団体として加わっていただきました。

② 「連続学習会」を開催し、まとめの小冊子を発行しました

『デジタル化と地方自治』をテキストに、昨年3月から毎月1回のペースで連続学習会を開催しました。7月の第5回学習会で総まとめを行った後、参加者それぞれが学んだ成果を一定のレポートにまとめ、『デジタル化と地方自治』に学ぶ』と題した小冊子として発行し、会員及び友好団体のみなさんに配付しました。

(2) 全国的な「学びの場」に参加しました

第66回自治体学校が、昨年7月横浜市内で、第66回自治体学校が開催されました。富山県内からは5名の会員が現地参加し、地方自治と住民を巡る最新情勢と理論を学ぶとともに、全国から参加した仲間との交流を深めました。

他に1名がZoom参加で学びました。

2 組織活動

(1) 会員・読者数は横ばい状態です

1年前に比べ、会員数は増減ありません。

「住民と自治」読者数も同じく増減なく、横ばい状態です。

(2) 県内外の友好団体との交流を深めました

直接交流する機会はありませんでしたが、毎月「所報」等を贈呈し、当所の学習・研究活動を知っていただく努力を重ねました。

・・・・・・・・・・ 活動経過 ・・・・・・・・・・

2024年

- 7・6 (土) 定期総会 (11名+委任状)
- 7・20 (土)～21 (日) 第66回「自治体学校」in 神奈川 (6名)
- 7・27 (土) 第5回「連続学習会」(6名)
- 8・29 (木) 第1回運営委員会 (全3名)
- 9・27 (木) 第2回運営委員会 (全3名)
- 11・7 (木) 第3回運営委員会 (全3名)
- 11・16 (土) 「公開学習会」(20名)
- 12・14 (土) 第1回「理事会」(8名)
『デジタル化と地方自治』に学ぶ」発行 (53冊印刷)

2025年

- 2・3 (月) 第4回運営委員会 (全3名)
- 3・15 (土) 「You Tube 視聴会」(3名)
- 4・18 (金) 全国事務局長連絡会議 ZOOMオンライン開催 (事務局長)
- 4・30 (水) 第5回運営委員会 (全3名)
- 5・14 (水) 第6回運営委員会 (全3名)
- 5・25 (日) 自治体問題研究所定期総会 (理事長 zoom 参加)
- 6・2 (月) 第2回理事会 (7名)

II 2024年度決算報告

2024年6月1日から2025年5月31日までの収支決算は、次の通りです。

(収入)

単位：円

項 目	予 算	決 算	摘 要
会 費	140,000	132,300	会員各位から
誌代還元金	60,000	62,424	1冊約177円
図書販売益	5,000	25,909	自治体研究社の書籍
前期繰越金	24,490	24,490	

還元金	4,000	3,284	自治体学校
助成金等	40,000	23,000	公開学習会共催負担金
雑入	7,510	28,236	寄付金、印刷機使用料、利子
計	281,000	299,643	

(支出)

単位：円

項目	予 算	決 算	摘 要
研究活動費	20,000	27,943	会場費、報告者謝礼
セミナー費	73,000	74,040	公開学習会
交流・学習費	10,000	0	
資料図書費	13,000	5,508	「いつでも元気」
参加助成金	6,000	3,000	
手 当	43,000	42,000	運営委員、事務局長、世話人
旅 費	10,000	12,800	理事、運営委員
交流費・負担金	3,000	4,000	環境財団
印 刷 費	10,000	20,040	印刷用紙代、インク代
通信運搬費	83,000	78,109	メール便、郵送料、振込手数料
事務用品費	5,000	5,971	封筒他
予 備 費	5,000	0	
計	281,000	273,411	

299,643 - 273,411 = 26,232 円 (2025年度へ繰越)

※ 上記以外の手持ち金

前受金 (会費・誌代等) 61,231 円

..... 2025.5.31 現在の現金等保有状況

銀行預金：18,894 円 (主に宅配便業者への支払い用)

ゆうちょ銀行：通常貯金：52,324 円

郵便振替口座：15,341 円

手持ち現金：904 円

Ⅲ 新年度役員について（紹介）

新年度は2年任期の2年度目になります。

次の10名の方々に、昨年度に続き役員として活動していただきます。

理事長 後藤 智 （元富山国際大学教授）
副理事長 青島 明生 （弁護士：富山中央法律事務所）
理事 碓井 憲夫 （社会保険労務士：上市町議会議員）
金田 貞之 （元富山県企業局職員）
實 清隆 （元帝塚山大学教授）
仙田 國明 （元砺波市職員）
高塚 孝憲 （とやま地域問題調査会世話人）
長谷 隆夫 （自治労連富山県事務所代表）
宮井 清暢 （富山大学名誉教授）
事務局長 山崎 勇 （元富山県職員）

※ 「運営委員会」を、正副理事長と事務局長の3名で構成します。

Ⅳ 2025年度活動方針案

1. 研究活動

(1) 「明日のとやま」をさぐる活動を定着・発展させます

県内15市町村の状況に目を配りながら、地方自治を巡る状況の変化に対応するべく、学習会の開催を検討します。

富山県内における様々な変化を見逃すことなく、それらを全国情勢に照らして調査・分析・研究するよう努めます。

また、会員の皆さんから出される要望に応えるカタチでの学習会開催にも取り組みます。

(2) 今年度も「公開学習会」の開催を目指します

毎年秋の恒例行事として、今年度も友好団体の協力を得て、開催を目指します。

タイムリーなテーマ設定と魅力ある講師招聘により、多くの県民のみなさんに学んでもらえるよう、工夫します。

(3) 「(一泊)学習・交流会」の再開を目指します

2020年2月に開催して以降、残念ながら宿泊を伴う「学習・交流会」を開催できていません。

再開を求める会員の声に応じて、新型コロナウイルスや百日ぜきなどの感染拡大状況を見極めながら、開催の可能性を探ります。

(4) 「第67回自治体学校」に参加します

今年は、7月26日から27日の二日間、東京都内で開催されます。

現地でのリアル参加に加えて、ZOOM参加も可能です。

昨年参加実績6名を上回る会員が参加されるよう、当所独自の「助成金制度」もPRして参加を奨励します。

2 組織活動

(1) 会員・読者の増加をめざします

なかなか会員・読者の増加に転じることができていませんが、地方自治を巡る課題はさらに広く深くなっています。

ともに学び研究する仲間を一人でも多く迎えられよう、あらゆる機会をとらえて会員・読者の増加を目指します。

(2) 自治体単位での「会員交流会」の開催をめざします

3人以上の会員が住む自治体、とりわけ富山市での会員交流会の開催を目指します。

富山市在住理事の協力を頂きながら、具体化します。

(3) 自治体問題研究所(全国研)及び各地域研究所との連携強化に努力します

地方自治を巡る状況は、ますます複雑な様相を見せています。

富山県内で起きている様々な問題や解決すべき課題は、富山県だけにみられる特有のものではないはずです。

そこで、今年度も自治体問題研究所(全国研)及び全国に36ある地域研究所同士の連携を強化するべく、活動します。

V 2025年度予算案

2025年6月1日から2026年5月31日までの収支予算(案)を、次の通り提案します。

(収入)

単位：円

項目	予算	前年度決算	摘要
会費	130,000	132,300	会員各位から

誌代還元金	60,000	62,424	1冊約177円
図書販売益	10,000	25,909	自治体研究社の書籍
前期繰越金	26,232	24,490	
還元金	3,000	3,284	自治体学校他
助成金等	40,000	23,000	公開学習会共催負担金他
雑入	3,768	28,236	寄付金、印刷機使用料他
計	273,000	299,643	

(支出)

単位：円

項目	予算	前年度決算	摘要
研究活動費	25,000	27,943	会場費、謝礼、茶菓代
セミナー費	60,000	74,040	公開学習会
学習・交流費	10,000	0	(一泊)学習・交流会
資料図書費	10,000	5,508	「いつでも元気」他
参加助成金	3,000	3,000	全国研主催企画
手当	42,000	42,000	運営委員、世話人、事務局長
旅費	13,000	12,800	理事、運営委員
交流・負担金	2,000	4,000	富山環境財団他
印刷費	20,000	20,040	用紙代、印刷機消耗品他
通信運搬費	78,000	78,109	メール便、郵送料他
事務用品費	3,000	5,971	宛名ラベル他
予備費	7,000	0	
計	273,000	273,411	

みんなが先生 みんなが生徒

第67回 自治体学校 in 東京

日本教育会館一ツ橋ホール・明治大学駿河台キャンパスリバティタワー

2025年7月26日(土) 27日(日)



富山県自治体問題研究所規約

第1章 総則

第1条 この研究所は富山県自治体問題研究所という。

第2条 この研究所の事務所は富山県内におく。

第3条 この研究所は地方自治に関する調査、研究活動を通じてその民主的発展を期することを目的とする。

第4条 この研究所は、前条の目的を達成するために、自治体問題研究所及び全国の地域研究所とも協力共同して次の事業を行う。

1. 地方自治の諸問題に関する調査と研究
2. 地方自治に対する関心と理解を深め、民主的運動を高めるための諸事業
3. 地方自治に関する富山県内外の諸資料の収集
4. 会員相互間の研究交流
5. その他目的達成に必要な活動

第2章 会員

第5条 この研究所の会員は、第3条の目的に賛同する個人及び団体をもって組織し、次の区分とする。

1. 個人会員
2. 団体会員

第6条 会員は、研究所の活動に参加し、その成果を利用し、会費を納入する。

第3章 機関

第7条 この研究所に次の機関をおく。

1. 総会
2. 理事会
3. 運営委員会

第8条 総会はこの研究所の最高機関で、会員をもって構成する。

第9条 総会は毎年1回理事長が招集する。ただし、理事会が特に必要と認めた場合は、臨時総会をひらくことができる。

第10条 総会は次の事項を議決する。

1. 年間の事業計画
2. 予算及び決算
3. 規約の改廃
4. 役員を選出
5. その他必要と認める事項

第11条 理事会は、総会に次ぐ議決機関で、理事長が随時召集する。

第12条 理事は、個人会員及び団体会員のなかから選出する。

第13条 運営委員会は、理事長、副理事長及び事務局長をもって構成し、事務局長が、随時召集する。

第14条 運営委員会は、この研究所の業務を執行する。

第15条 会議はすべて構成員の過半数の出席によって成立し、議事は出席者の過半数によって決める。ただし委任状をもって出席にかえることもできる。賛否同数のときは議長の決するところによる。

第16条 業務の執行を円滑にするため、運営委員会の議を経て部会をおくことができる。

第4章 役員

第17条 この研究所に次の役員をおく。

1. 理事長 1名
2. 副理事長 若干名
3. 理事 20名以内
4. 事務局長 1名

第18条 理事長はこの研究所を代表し、業務を統括する。

第19条 副理事長は理事長に事故のあるときこれを代理する。

第20条 事務局長はこの研究所の事務執行について責任を負う。

第21条 役員任期は2ヶ年とする。ただし再任を妨げない。

第5章 会計

第22条 この研究所の経費は、会費、事業収入及び寄附金をもってあてる。

第23条 会費は次の区分による。

1. 個人会員 月額 910円
2. 団体会員 月額 1,000円

第24条 会計年度は6月1日より5月31日までとする。

附則

この規約は1991年7月12日より施行する。

この規約は1992年8月1日より施行する。

この規約は2002年6月29日より施行する。

この規約は2015年1月1日より施行する。

この規約は2021年1月1日より施行する。

この規約は2021年6月26日より施行する。

2021年から2022年にかけての会計年度は、7月1日より5月31日までとする。

調査研究費

領収書番号 3

古沢利之

領 収 書

③

金 3,000円

但し、令和7年7月18日

令和7年度日中友好富山県地方議員連盟会費として

上記のとおり領収いたしました。

令和7年8月6日

滑川市議会議員

古 沢 利 之 様

日中友好富山県地方議員連盟

会 長 宮 本 光 明



領収書等添付様式

会派・議員名 古沢利之

支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き

④

領 収 書

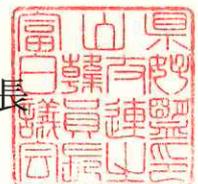
¥ 2, 0 0 0 -

ただし、令和7年度富山県日韓友好議員連盟会費
として

令和7年8月21日

古沢 利之 殿

富山県日韓友好議員連盟会長



※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
 按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付様式

会派・議員名 古沢利之

支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名	<input checked="" type="checkbox"/> 領収日	<input checked="" type="checkbox"/> ただし書き		

⑤

領 収 書

¥2,000-

ただし、令和7年度北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出する富山県地方議員連盟会費として

令和7年10月3日

古沢 利之 殿

北朝鮮に拉致された日本人を早期に
 救出する富山県地方議員連盟
 会長 鹿熊 正一



※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
 按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付様式

会派・議員名

古沢利之

支出科目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き				

⑥

滑 川 市
納入通知書・納付書兼領収証書

06	納入者 〒 936-0005 滑川市浜四ツ屋	
50		
令和7年度	古沢 利之	様
会計コード	1	一般会計
科目 款 項 目 節 細節	20 - 4 - 1 - 1 - 5	
課・担当コード	101	議会事務局総務係
納入金額	33,220	円
内消費税相当額	0	円
納期限	令和7年11月27日	
摘要	市議会タブレット経費 議員負担分(令和7年4月~令和7年11月分)	
上記のとおり納期限までに滑川市指定金融機関等へ納めてください。 登録番号 T8000020162060 令和7年10月10日 滑川市長		
納入場所 北陸銀行 富山第一銀行 富山銀行 北陸労働金庫 アルプス農協 信用漁協連合会 にいかわ信用金庫 滑川市会計課窓口	領収証書	
	上記の金額を領収いたしました。	
領収日付印のないものは領収証書の効力はありません。	領収日付印	
		

(納入者保管) No. 0009625 - 001

※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付様式

会派・議員名 古沢 利之

支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き				

領収証

No.

⑦

日本共産党議員団 様 7年 9 月 7 日

金額	¥	66000
----	---	-------

但 164号 瑞々紙報 飲食料品等(軽減税率対象) 上記正に領収いたしました

内 8%(税込・税抜)金額 消費税額等

10%(税込・税抜)金額 消費税額等

60.000 / 6000

現金・カード・()

HISAGO#778

e-プリント
代表 江尻 雅彦
〒936-0852 滑川市上島274-15
TEL/FAX 076-475-1013
登録番号



請求書

7年 8 月 27 日

日本共産党議員団 様

下記のとおり御請求申し上げます。

e-プリント
代表 江尻 雅彦

〒936-0852 富山県滑川市上島274-15
tel.fax.076-475-1013

品名	数量	単価	金額
164号 瑞々紙報	4000		60000
AXPX			
(1/2に按分)			
小計			60000
消費税 10%			6000
合計			¥ 66000

備考

取引銀行 北陸銀行滑川支店 (普通)4093842

※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付様式

会派・議員名 古沢利之

支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き				

⑧

領収証

No.

日本共産党議員団 様 7年10月25日

金額

779200

但 165号滑川広報
 飲食料品等(軽減税率対象)

上記正に領収いたしました

内

8%(税込・税抜)金額 消費税額等 /

10%(税込・税抜)金額 消費税額等 /

現金・カード・()

※HISAGO#778

e-Print
 代表 江尻 雅彦
 〒936-0852 滑川市上島272115
 TEL/FAX 076-475-1013
 登録番号



請求書

7年10月21日

日本共産党議員団 様

下記のとおり御請求申し上げます。

e-Print
 代表 江尻 雅彦

〒936-0852 富山県滑川市上島272115
 tel.fax.076.475.1013

品名	数量	単価	金額
1 滑川広報 165号	6000		72000
2 A4 20枚			
3			
4			
5			
6			
備考	小計		72000
	消費税		7200
	合計		779200

(1/2に按分)

取引銀行 北陸銀行滑川支店 (普通)4093842

※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
 按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付様式

会派・議員名 古沢 利之

支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input checked="" type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き				

⑨

領 収 証

No. _____

7年 9月 10日

日本共産党 議員団 様

¥ 81,400-

但し
上記の金額正に領収いたしました



共栄印刷株式会社

本社・工場 〒937-0041 富山県魚津市吉島1167-1
TEL(0765)24-4664 FAX(0765)23-0239
【登録番号】 T1230001007053

係 印



請 求 書

7年 8月 28日

No. _____

日本共産党 議員団 様

御請求額 ¥ 81,400-

上記のとおり御請求申し上げます。

信頼と技術で未来を拓く

共栄印刷株式会社

代表取締役 宮崎 繁 幸

本社・工場 〒937-0041 富山県魚津市吉島1167-1
TEL(0765)24-4664

FAX(0765)23-0239

【登録番号】 T1230001007053

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
アンケート用紙 (B4・両面1C,25枚)	4,000		32,000	
返信用封筒 (長3.5寸×70g,30枚付)	4,000		4,200	
小 計			74,000	
消費税(10%)			7,400	
合 計			81,400	

取引銀行 北國銀行 魚津支店(普)10515
北陸銀行 魚津支店(普)4232000
にかわ信用金庫魚津駅前支店(普)100360
富山銀行 魚津支店(普)0019365

※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付様式

会派・議員名

古沢利之

支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き				

⑩

領 収 証 No. _____

古沢利之 様 2025年4月30日

★ ¥800円

但 『国民と自治』(25年4~9月号)誌代
 上記正に領収いたしました として

内 訳	富山県小矢部市田川2502
税抜金額	山崎 勇方 気付
消費税額等(%)	富山県自治体問題研究所

〒932-0021 TEL (0766) 67-3668
事務局長 山崎 勇



コソヨ ウケー 1036

※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
 按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付様式

会派・議員名

古沢利之

支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き

(11)

領 収 証

古沢利之様 2025年 4月 29日

(按分)

★ 8,640	@720x8 = 5,760 (7A~11A)
---------	----------------------------

但 社会新報 2025年4月~2026年3月分
上記正に領収いたしました @720x12ヶ月

内 訳

税抜金額 _____

消費税額等(%) _____

藤 井 宗一 

コクヨ ウケ-1048

※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付様式

会派・議員名

古沢利之

支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き				

⑫

領収証

日本共産党滑川市議員団古沢利之

様

金額	¥19,904 円
----	-----------

ただし

地方財政関係質疑応答集

として

収入
印紙

この金額には消費税および地方消費税が含まれております。

上記の金額領収いたしました。

2025年05月28日

〒107-8560

東京都港区南青山2-11-17

第一法規株式会社

代表取締役社長 田中英弥

※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
按分率等必要な事項は余白部に記載すること。

領収書等添付様式

会派・議員名 古沢利之

支出科目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 要請陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
チェック欄	<input checked="" type="checkbox"/> 宛て名 <input checked="" type="checkbox"/> 領収日 <input checked="" type="checkbox"/> ただし書き				

13

領収証

日本共産党滑川市議員団古沢利之

様

金額	¥68,572 円
----	-----------

ただし

地方財政関係質疑応答集

として

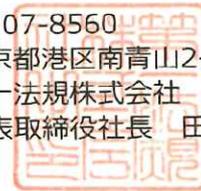
この金額には消費税および地方消費税が含まれております。

上記の金額領収いたしました。

2025年11月28日



〒107-8560
 東京都港区南青山2-11-17
 第一法規株式会社
 代表取締役社長 田中英弥



※同じ科目であれば、複数の領収書添付可。ただし、重ねないこと。
 按分率等必要な事項は余白部に記載すること。